

2017年1月6日作成

ICS Security Initiative 企画書
(Big Data ユーザーキンググループ内)

(1) 起案者、イニシアティブリーダー（起案者と異なる場合）の所属、氏名、連絡先

小野寺 正 (tonodera@cloudsecurityalliance.jp)

Big Data ユーザ WG リーダー

(2) イニシアティブの名称

ICS Security Initiative

(3) イニシアティブの目的

ICS Security Initiative は、クラウドに繋がる産業用制御システムに焦点を当て、サイバーセキュリティ保護を支援するための基本的な調査研究を提供し、ビッグデータ環境のクラウドセキュリティに関する啓発活動を推進することを目的とする。具体的な活動に際しては、一般社団法人日本クラウドセキュリティアライアンスにおける各ユーザーキンググループおよびその他のイニシアティブとの連携を図るものとする。

(4) イニシアティブの活動方針

次に挙げる事項等について調査研究を行い、勉強会を踏まえ啓発文書を作成・展開する。また、CSA グローバルに対し必要に応じて日本から発信する。

- 産業用制御システムの環境変化 (AI 等の高度な分析技術を用いたシステムおよびオペレーション変革)
- ビッグデータ活用ユースケース事例調査
- サイバー関連インシデント調査
- 組織的・技術的管理策のベストプラクティス策定
- 他国のセキュリティ関連団体との連携

(5) イニシアティブの目標成果物

本イニシアティブの活動を基にした啓発文書（成果物は、CSA グローバルおよび日本クラウドセキュリティアライアンスの著作権ポリシーに準拠して管理される）。

(6) 予定するメンバーリスト・対象等

活動期間中、日本クラウドセキュリティアライアンスの会員および Cloud Security Alliance の LinkedIn 登録メンバーで、産業用制御システムの設計・構築・運用に係

り、サイバーセキュリティに関心のあるアセットオーナー、エンジニアリング会社、システムインテグレーター、学術団体等から随時ボランティアを募る。

(7) **活動費用**

原則として、会場費、資料作成費、通信費等、本ワーキンググループ運営に必要な経費実費分を参加者各自が共同で負担する。

(8) **イニシアティブの活動予定期間**

本企画書に定める目的達成のために、2017年2月1日から2018年1月31日まで活動し、その時点で次年度活動の更新を検討するものとする。

(9) **CSAのグローバル活動等との関連性の有無および内容**

活動期間中、CSA グローバルおよび各国支部にて産業用制御システムを対象とした活動（定期ミーティング、ドキュメント類作成・ピアレビュー、イベント・PR 告知等）を積極的にサポートする。

本イニシアティブにおけるコミュニケーションは、日本語および英語を使用する。

以上